

報道発表資料の配付日時 7月13日(月) 17時00分

発表項目 (行事名)	農業用GPSガイダンスシステム等の出荷状況について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>○ 道では、農家戸数の減少や農業従事者の高齢化による労働力不足に対応するために、ロボット技術やICTを活用した「スマート農業」を推進しています。</p> <p>○ こうした取組の一環として、この度、「令和元年度の農業用GPSガイダンスシステム等の出荷状況」を取りまとめましたので、お知らせします。</p> <p><令和元年度出荷台数></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ GPSガイダンスシステム 全国の出荷台数3,420台、うち北海道向け出荷台数2,520台 ・ 自動操舵措置 全国の出荷台数2,410台、うち北海道向け出荷台数1,990台 <p>※ 北海道農政部生産振興局技術普及課ホームページ http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ns/gjf/index.htm</p>		
参考			

報道(取材) に当たって のお願い			
他のクラブ との関係	同時配付	同時レク	(場所)

担当 (連絡先)	農政部生産振興局技術普及課(担当者:前野) TEL ダイヤルイン 011-204-5380 内線 27-840		
-------------	---	--	--

農業用 GPS ガイダンスシステム等出荷台数の推移

令和2年（2020）年7月

道では、農作業の省力化、高精度化に向けた欠かせない技術として導入が進んでいる農業用 GPS ガイダンスシステム等について、令和元年度の出荷状況を国内8社から聞き取り、調査結果を集計しました。

【GPSガイダンスシステム】

元年度の出荷台数（全国）は前年度を280台上回る3,420台で、調査を開始した20年度以降の累計出荷台数は18,060台。

うち、北海道向け出荷台数は前年度を190台上回る2,520台で、20年度以降の累計出荷台数は14,050台となり、累計で約8割が北海道向けとなっています。

【自動操舵装置】

元年度の出荷台数（全国）は前年度を510台上回る2,410台で、20年度以降の累計出荷台数は9,110台。

うち、北海道向けの出荷台数は前年度を300台上回る1,990台で、20年度以降の累計出荷台数は8,110台となり、累計で約9割が北海道向けとなっています。

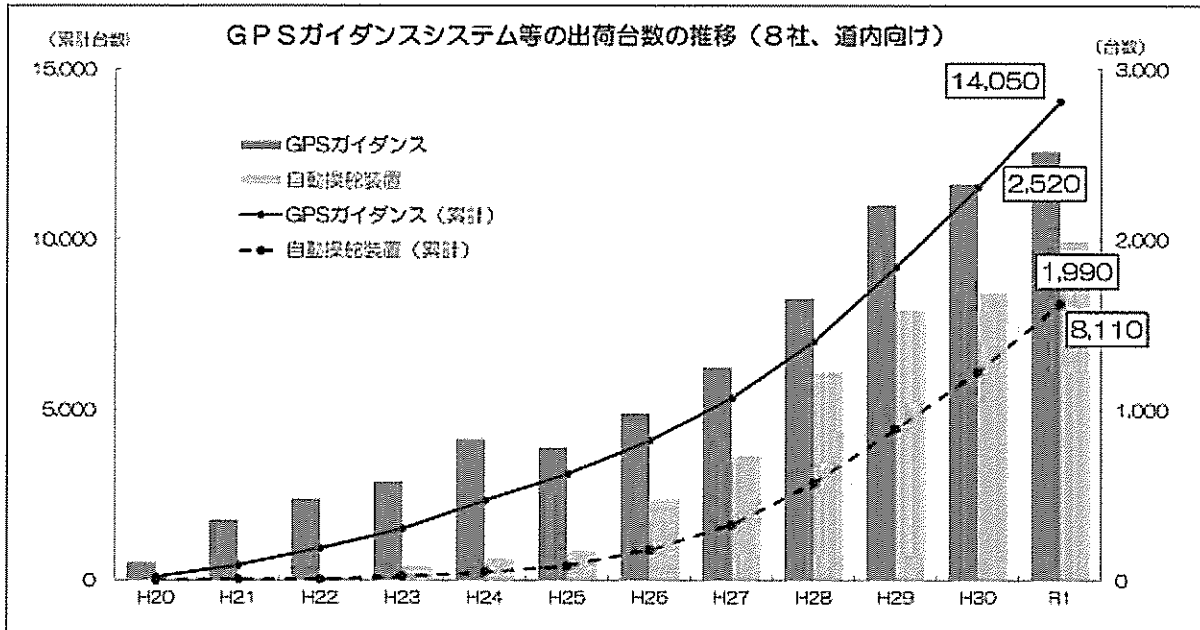
GPSガイダンスシステム等の出荷台数の推移

(台、%)

区分	年度	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	元	累計
GPSガイダンスシステム (経路誘導装置)	全国	110	380	510	630	910	890	1,080	2,010	2,070	2,910	3,140	3,420	18,060
	北海道	100	350	480	580	830	780	980	1,250	1,650	2,200	2,330	2,520	14,050
	シェア	91	92	94	92	91	88	91	62	80	76	74	74	78
自動操舵装置	全国	0	10	20	90	140	190	510	760	1,310	1,770	1,900	2,410	9,110
	北海道	0	10	20	80	130	170	480	730	1,220	1,590	1,690	1,990	8,110
	シェア	-	100	100	89	93	89	94	96	93	90	89	83	89

注：GPSガイダンスと自動操舵装置がセットの場合は、両方にカウントする。
1桁目をラウンド（四捨五入）している。

北海道農政部技術普及課調べ



○調査協力

井関農機(株)、(株)クボタ、ジオサーフ(株)、(株)トプコン、(株)ニコン・トリンプル、日本ニューホランド(株)、ヤンマーアグリジャパン(株)、(株)IHIアグリテック（五十音順）